

平成 27 年 1 月

各位

## 「Chemical Engineering English Colloquium」参加勧誘のお願い

化学工学関西支部

支部長 鷺見 泰弘

国際交流委員会

委員長 馬越 大

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は化学工学会関西支部の運営にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて、関西支部では、国際交流活動の試みの1つとして、「化学工学 英語コロキウム(CHEMICAL ENGINEERING ENGLISH COLLOQUIUM, CEEC)」を開催する事といたしました。CEECでは、関西地区内の大学の化学工学(一部化学系にも拡張)分野に所属する大学院生が一堂に会し、(1)海外研究者による英語講義、ならびに、(2)大学院生による英語プレゼンテーション・討論(フラッシュ+ポスター)を予定しております。次代を担う「大学院生」を主役とし、「海外研究者」、「留学生」、「企業エンジニア」との相互情報交換により、異文化・異分野で活躍する第一線の研究者・エンジニアとの“絆(きずな)”創りを通じて、Global Chemical Engineerを育むことを目的としております。

下記のように3月4日(水)に大阪大学 シグマホール(豊中キャンパス)にて開催いたします。海外研究者による講演、大学院生によるフラッシュ・ポスター発表などを予定しております。また企業側としては、技術系の方を中心に、会社案内配布用のブース出展なども検討しております。

つきましては先生の研究室あるいはご所属の学科の大学院生に是非とも御参加を勧誘していただきたくお願い申し上げます。また参加費はミキサーも含め無料とさせていただきます。

先生方にはご多忙の所大変恐縮ですが、趣旨をご理解の上、ご協力いただけますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

日時 : 平成 27 年 3 月 4 日 (水) 13:00-19:00 (講演、フラッシュ/ポスター発表、ミキサー)

[予定] (1) **Brian Higgins** (UC, Davis / USA) "Coating Science and Technology (予定)"

(2) **Ho-Sup Jung** (Seoul Nat'l Univ. / South Korea) "Nature-Inspired Micro-Fluidic Device (予定)"

(3) Flash Presentation (2min) by **Students** / (4) Poster Presentation by **Students** / (5) Mixer

場 所 : 大阪大学 豊中キャンパス シグマホール

参加費 : 無料 (ミキサーを含む)

対 象 : 化学工学会関西支部内の大学・研究所に所属する大学院生(博士・修士)

優秀発表者には学生ポスター賞を予定しております。

申込方法 : 「(1)参加申し込みフォーム(別添え)」ならびに「(2)発表要旨(要 問合せ)」を、下記、関西支部事務局までメールでお送り下さい。先着 30 名。

申込締切 : 2 月 20 日 (金)

問い合わせ先 : 関西支部事務局 (apply@kansai-scej.org, 06-6441-5531)

化学工学会関西支部「Chemical Engineering English Colloquium」  
参加申し込み

申込者氏名（学年）：

ご所属（研究室名まで）：

連絡先：

- ・住所 〒
- ・電話
- ・e-mail

ポスター発表用ボード：A0 サイズ、縦型。押しピンを準備する予定。原則、各自でポスターを準備して頂きます。講演会開始前(～12:45)にボード掲示して下さい。

もし、所属機関のプリンタの関係でポスター印刷が難しい場合は、運営側で印刷できる場合もあります。申込み時に、下記申込先にご連絡ください。

---

重要な日程

- ・本フォーム送付期限\*： 2月20日（金）
- ・A4 発表要旨\*\*送付期限： 2月20日（金）
- ・フラッシュプレゼン用スライド\*\*\*送付期限： 2月27日（金）
- ・Chemical Engineering English Colloquium： 3月4日（水）

\*本フォーム、要旨原稿の送付先：E-mail：[apply@kansai-scej.org](mailto:apply@kansai-scej.org)

\*\*「要旨」のテンプレートは、別途事務局にお問い合わせください。

\*\*\*「フラッシュ発表」は一人辺り 2min を予定しております。MS Power Point 形式のスライド(2～3枚)を上記事務局に送付して下さい。期日に間に合わない場合には当日にお持ち下さい(12:00-12:40)。

**Gonbei NANASHINO** (Japan) M1  
Department of Chemistry, Kagakukogaku University  
E-mail: gonbe@kakou.ac.jp



[My Study]

### Hydrogen separation with new palladium membranes

I am developing palladium membranes for hydrogen separation under supervision of Prof. Daisuki Kenkyu. I feel great when I successfully plate palladium thin film on the surface of porous ceramic support. In the future I hope to work for an international chemical company and develop new technologies utilizing the knowledge of chemical engineering.

[Others]

- Presentation Award, SCEJ Student Presentation Meeting, Osaka Pref. Univ., March (2014)
- *Anal. Chem.*, submitted (2015)

**Gonbei NANASHINO** (Japan) M1  
Department of Chemistry, Kagakukogaku University  
E-mail: gonbe@kakou.ac.jp

Your name  
Your country  
Your position such as M1, D1, and D2  
Your affiliation  
Your e-mail address  
Your picture

A portrait of Gonbei NANASHINO, a man with dark hair, wearing a dark suit, white shirt, and a patterned tie. He is smiling slightly and looking towards the camera.

[About my study]

### Hydrogen separation with new palladium membranes

I am developing palladium membranes for hydrogen separation under supervision of Prof. Daisuki Kenkyu. I feel great when I successfully plate palladium thin film on the surface of porous ceramic support. In the future I hope to work for an international chemical company and develop new technologies utilizing the knowledge of chemical engineering.

[Others]

- Presentation Award, SCEJ Student Presentation Meeting, Osaka Pref. Univ., March (2014)
- *Anal. Chem.*, submitted (2015)

Please write something about your appeal points in a few lines, for example, awards, international experiences, publication, and so on.

Please write something about yourself with 50–80 words, for example, about your research, about your favorite, about your future, and so on.